

令和4年度 宮城県美術館協議会

日 時 令和4年11月11日(金)
午前10時から午前11時45分まで
場 所 宮城県美術館 アートホール

次 第

- 1 開 会
- 2 出席者紹介
- 3 館長挨拶
- 4 議 事
 - (1) 会長及び副会長の選任
 - (2) 令和3年度宮城県美術館事業の実施結果について
 - (3) 令和4年度宮城県美術館事業の実施計画について
 - (4) 美術館リニューアルについて
 - (5) その他
- 5 そ の 他
- 6 閉 会

第 2 1 次 宮城県美術館協議会 委員名簿

〔任期:令和4年2月1日から令和6年1月31日まで〕

(敬称略, 委員は五十音順)

No.	役職	ふりがな 氏名	現職	備考
1	委員	あだち ゆうこ 足立 裕子	株式会社河北新報社編集局生活文化部長	
2	委員	えちご しずか 越後 静香	(公募委員)	
3	委員	おいかわ さとこ 及川 聡子	画家	
4	委員	おかべ のぶゆき 岡部 信幸	公益財団法人山形美術館 副館長兼学芸課長	
5	委員	さとう しゆくこ 佐藤 淑子	仙台市小学校教育研究会 図画工作部会 参与 仙台市立片平丁小学校 教頭	
6	委員	すずき かつお 鈴木 木勝雄	東京国立近代美術館 企画課長	
7	委員	てらだ きおこ 寺田 卓輪子	株式会社仙台放送報道制作局アナウンス部	
8	委員	とくのう じゅんこ 徳の能 順子	宮城県高等学校美育研究会 副会長 宮城県泉松陵高等学校 校長	
9	委員	ながおか りゅうさく 長岡 龍作	東北大学大学院文学研究科教授	
10	委員	むらかみ ひろや 村 上 博哉	武蔵野美術大学美学美術史研究室教授	
11	委員	よしだ たかこ 吉田 尊子	岩手県立美術館 学芸普及課長	

宮城県教育庁生涯学習課 参事兼課長 武田 健久

主幹(班長) 伊豆 知丈

事務局(宮城県美術館)

館長	河端 章好	管理部 副参事兼総括次長	鞠古 郁子
副館長兼管理部長	吉田 直	管理部 主幹(班長)	岡部 康伸
副館長	濱崎 礼二	管理部 主幹(副班長)	永沼 孝紀
学芸部長	加野 恵子	学芸部 副主任研究員(副班長)	土生 和彦
教育普及部長	齋藤 守彦	教育普及部 技術主幹(副班長)	鈴木 裕樹

議 事 (2) 令和 3 年度宮城県美術館事業の実施結果について

1 美術作品等の展示

(1) 常設展示

所蔵する美術作品を常設展示するコーナーとテーマに沿って展示するコーナーとに区分し、展示の変化と充実を図った。

イ 常設展示するコーナーでは、4回の展示替えを行い、明治から現代までの当館所蔵の代表的な作品を公開した。

ロ 様々なテーマを設けて所蔵作品を紹介するコレクション展示では、次のテーマを特集して所蔵作品群を紹介した。

- | | |
|-------------------|--|
| (イ) 特集「新ヨーロッパ版画集」 | [4. 20 (火) ~ 6. 27 (日)] |
| (ロ) 特集「松本竣介」 | [6. 30 (水) ~ 9. 12 (日)] |
| (ハ) 所蔵名品選 | [9. 18 (水) ~ 11. 7 (日) ,
11. 13 (土) ~ 12. 26 (日)] |
| (二) 特集「芸術誌の時代」 | [2. 3 (水) ~ 3. 16 (水)] |

ハ 佐藤忠良記念館では、佐藤忠良の彫刻（ブロンズ、石膏）、素描、版画等に加え、洲之内コレクション、絵本原画等をテーマ別に特集して常時展示した。

- | | |
|------------------------------|--|
| (イ) 絵本原画 テーマ「雨の日のおはなし」 | [4. 20 (火) ~ 6. 27 (日)] |
| (ロ) 絵本原画「佐藤 忠良」 | [6. 30 (水) ~ 9. 12 (日)] |
| (ハ) 絵本原画「山脇百合子『ぐりとぐらとくるりくら』」 | |
| 洲之内コレクション | [9. 18 (水) ~ 11. 7 (日) ,
11. 13 (土) ~ 12. 26 (日)] |
| (二) 彫刻家の素描：佐藤忠良と柳原義達 | |
| 洲之内コレクション | [2. 3 (水) ~ 3. 16 (水)] |

※令和 3 年 2 月 13 日と令和 4 年 3 月 16 日に発生した福島県沖地震の影響による施設設備の点検調査・復旧工事のための臨時休館（R3. 2. 14~R3. 4. 19, R4. 3. 17~R4. 6. 24）により、一部で会期の変更があった。

(2) 特別展示

年間計画に基づき、国内外の優れた多様な美術作品の鑑賞機会を提供した。

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------|
| イ 「足立美術館展 横山大観、竹内栖鳳、華やかなる名品たち」展 | [4. 24 (土) ~ 6. 6 (日)] |
| ロ 「生誕 110 年 香月泰男展」 | [7. 3 (土) ~ 9. 5 (日)] |
| ハ 「ランス美術館コレクション 風景画のはじまり コローから印象派へ」 | [9. 18 (土) ~ 11. 7 (日)] |
| ニ 「宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 皇室の名品展 皇室の美—東北ゆかりの品々」 | [9. 18 (土) ~ 11. 7 (日)] |
| ホ 「宮城県美術館所蔵 絵本原画の世界 2022」 | [2. 5 (土) ~ 3. 16 (日)] |

※令和 4 年 3 月 16 日に発生した福島県沖地震の影響による施設設備の点検調査・復旧工事のための臨時休館（R4. 3. 17~R4. 6. 24）により、一部で会期の変更があった。

2 教育普及活動

新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組みながら、県民が「いつでも、だれでも」自由に利用できるオープンアトリエとしての創作室の運営やワークショップを通じて美術の教育・普及を図るとともに、各種講座、講演会の開催、会場をアート・ホールや講堂に変更してギャラリートークを行い、親しみのある美術館として、一層の定着に努めた。

(1) 通常活動

「オープンアトリエ」の運営、美術に関する「なんでも相談」については、通常活動として年間を通じて継続的に実施することにより、日常の中での美術館を広く楽しむ場を提供することができた。一方、美術探検、美術館探検等の鑑賞教育については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

(2) 特別活動

イ 公開講座

令和3年2月と令和4年3月に発生した地震による臨時休館や、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止や延期、内容を変更して実施したものもあるが、公開講座として、16歳以上を対象とした「実技ワークショップ」や3歳から10歳前後を対象とした「どようびキッズ・プログラム」を継続して実施し、制作のためのイメージを広げたり、子どもが本来もっている感覚や感性をのびやかに発揮できる事業の充実に努めた。

ロ 美術講座

- (イ) 東北工業大学と連携した「まちなか美術講座」は、同大学一番町ロビーにおいて全4回を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第1回目（8月21日）を中止した。
- (ロ) みやぎ県民大学の一環として「目の前の物事をみつめる」をキーワードにした講座を開催した。
- (ハ) 美術館講座「作家と絵本—『こどものとも』の周辺を探る」（全3回）については、受講者が集合した会場で、講師がオンラインで講義を行う形式も含めて開催した。

ハ 学校との連携事業

教育普及部スタッフによる出前授業（鑑賞活動）や中学生招待事業を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出前授業については申込みや計画があったものの中止とし、招待事業も開催を見合わせた。

(3) 展覧会関連事業

講演会やトーク・イベントについては、令和3年2月と令和4年3月に発生した地震による臨時休館や、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止したものもあるが、可能な限り実施した。

展示解説については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、展示室では行わず、講堂やアート・ホールに会場を変更して実施した。

3 美術作品等の収集・保存

新たな美術作品の収集は行わなかった。美術作品等の保存に努め、専門の修復工房による修復を行った。

4 美術に関する調査・研究

美術館事業を充実させるための基礎となる所蔵作品の調査・研究のほか、作品の展示方法、保存・整理及び教育普及活動等に関する調査・研究を継続的に実施した。

5 宮城県美術館キャンパスメンバーズ

「宮城県美術館キャンパスメンバーズ」は、宮城県美術館が大学等と連携を図り、学校教育において美術館を有効に活用していただくこと、学生や教職員の美術に親しむ機会をより多く提供することを目的としており、令和3年度の加入校数は21校、学生数は63,130人であった。

6 宮城県美術館ボランティア

令和3年度の宮城県ボランティアの登録数は40人で、活動内容等については次のとおりであった。

- (1) 資料整理や広報物発送業務ボランティアとして活動した人数は35人、活動日数は43日、参加延べ人数は330人であった。資料整理については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、1回の活動人数の上限を8人までとして実施した。
- (2) 教育普及活動（ワークショップ等）ボランティアとして活動した人数は10人、日数は10日、参加延べ人数は19人であった。
- (3) 特別展開会式や美術講座の受付業務ボランティアとして活動した人数は4人、日数は5日、参加延べ人数は7人であった。

議 事 (3) 令和 4 年度宮城県美術館事業の実施計画について

1 美術作品等の展示

(1) 常設展示

所蔵する美術作品を常設展示するコーナーとテーマに沿って展示するコーナーとに区分し、展示の変化と充実を図ることとした。

イ 常設展示するコーナーでは、3回の展示替えを行い、明治から現代までの当館所蔵の代表的な作品を公開する。

ロ 様々なテーマを設けて所蔵作品を紹介するコレクション展示では、次のテーマを特集して所蔵作品群を紹介する。

(イ) 特集「近代イタリアのポスター」 [6. 25 (土) ~ 10. 2 (日)]

(ロ) 特集「ドレスデン発の前衛―「ブリュッケ」の画家たち」
[10. 5 (水) ~12. 25 (日)]

(ハ) 特集「いろいろ雪模様」 [1. 31 (木) ~ 4. 16 (日)]

※令和 4 年 3 月 16 日に発生した福島県沖地震の影響による施設設備の点検調査・復旧工事のための臨時休館 (R4. 3. 17~R4. 6. 24) により、一部で中止、会期の変更があった。

ハ 佐藤忠良記念館では、佐藤忠良の彫刻 (ブロンズ, 石膏), 素描, 版画等に加え、絵本原画や洲之内コレクション等を特集して展示する。

(イ) 絵本原画「長新太」 [6. 25 (土) ~ 10. 2 (日)]

(ロ) 絵本原画「三芳悌吉」 [10. 5 (水) ~12. 25 (日)]

(ハ) 絵本原画「山本忠敬」 [1. 31 (木) ~ 4. 16 (日)]

※令和 4 年 3 月 16 日に発生した福島県沖地震の影響による施設設備の点検調査・復旧工事のための臨時休館 (R4. 3. 17~R4. 6. 24) により、一部で中止、会期の変更があった。

(2) 特別展示

年間計画に基づき、国内外の優れた多様な美術作品の鑑賞機会を提供する。

イ 「特別展「ポンペイ」」 [7. 16 (土) ~ 9. 25 (日)]

ロ 「ドレスデン国立古典絵画館所蔵 フェルメールと 17 世紀オランダ絵画展」
[10. 8 (土) ~11. 27 (日)]

ハ 「生誕 110 年 傑作誕生・佐藤忠良」
[2. 4 (土) ~3. 26 (日)]

※令和 4 年 3 月 16 日に発生した福島県沖地震の影響による施設設備の点検調査・復旧工事のための臨時休館 (R4. 3. 17~R4. 6. 24) により、一部で中止、会期の変更があった。

2 教育普及活動

新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、県民が「いつでも、だれでも」利用できるオープンアトリエとしての創作室の運営や実技に係るワークショップの開催を通じて美術の教育・普及を図るとともに、各種講座や講演会の開催、ギャラリートーク等を行い、親しみのある美術館としての定着に努める。

(1) 通常活動

「オープンアトリエ」の運営、美術に関する「なんでも相談」、創作室を利用した造形活動等の「ワークショップ」、展示解説等の鑑賞教育の各事業については、通常活動として年間を通じて継続的に実施することにより、日常の中での美術館を広く楽しむ場を提供する。

(2) 特別活動

イ 公開講座

「実技ワークショップ」、「どようびキッズ・プログラム」を実施し、子どもから大人まで幅広い世代において美術についての理解を深める。

ロ 美術講座

みやぎ県民大学の一環として、「オリジナリティを考える」をキーワードに、美術の関わりを幅広くとらえてお話しする講座を4回開催する。また、外部講師を招いた美術館講座「画家に潜心一掘り下げた先の世界へ」（全3回）を開催する。東北工業大学と連携した「まちなか美術講座」は、同大学一番町ロビーにおいて全4回を開催する。

(3) 展覧会関連事業

講演会やトーク・イベント、展示解説等を開催する。

3 美術作品等の収集・保存

基礎調査と美術品収集専門部会の審議に基づいて、美術作品等の収集を行うほか、美術作品等の保存にも努めることとし、専門の修復工房等による修復を行う。

4 美術に関する調査・研究

美術館事業を充実させるための基礎となる所蔵作品の調査・研究のほか、作品の展示方法、保存・整理及び教育普及活動等に関する調査・研究を継続的に実施する。

宮城県美術館 事業報告等資料

(1) 令和3年度事業別実施状況

事業名	日数	利用者数	実施概要
宮城県美術館事業	245	151,525	
1 展示事業	245	142,552	
(1) 常設展示事業	245	59,694	
イ 本館	245	59,694	
4/20～6/27			特集「新ヨーロッパ版画集」
6/30～9/12			特集「松本駿介」
9/18～11/7, 11/13～12/26			所蔵名品選
2/3～3/16			特集「芸術誌の時代」
ロ 佐藤忠良記念館	245	17,248	
4/20～6/27			絵本原画 テーマ「雨の日のおはなし」
6/30～9/12			絵本原画「佐藤 忠良」
9/18～11/7, 11/13～12/26			絵本原画「山脇百合子『ぐりとぐらとくるりくら』 洲之内コレクション
2/3～3/16			彫刻家の素描：佐藤忠良と柳原義達 洲之内コレクション
(2) 特別展示事業	173	82,858	
イ 足立美術館展 横山大観, 竹内栖鳳, 華やかなる名品たち	39	25,563	(巡回展) 岩手県立美術館
4/24～6/6			
ロ 生誕110年 香月泰男展	56	5,382	(巡回展) 神奈川県立近代美術館 葉山, 新潟市美術館, 練馬区立美術館, 足利市立美術館
7/3～9/5			
ハ ランス美術館コレクション 風景画のはじまり コローから印象派へ	44	22,059	(巡回展) 名古屋市美術館, SOMPO美術館, 静岡市美術館, 茨城県近代美術館
9/18～11/7			
ニ 宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 皇室の名品展 皇室の美-東北ゆかりの品々	(44)	20,065	
9/18～11/7			
ホ 宮城美術館所蔵 絵本原画の世界 2022	34	9,789	(巡回展) 新潟市美術館, 富山県美術館, 山梨県立美術館 ※地震の影響による施設設備点検等に伴う臨時休館のため, 3/17以降中止
2/5～3/27			

事業名	日数	利用者数	実施概要
2 教育普及事業		8,973	
(1) 通常活動(通年)	306	5,683	
イ 相談活動	262	695	美術や美術館をめぐる様々な問い合わせに関する相談活動等
ロ オープンアトリエ	244	2,860	美術館開館時に、いつでも誰でも予約なしで利用できる創作室
ハ 造形遊戯室		-	幼児と保護者が絵本と木のブロックなどで自由に遊べるスペース
ニ 教育プログラム	75	2,128	
(イ) 概要説明	31	819	宮城県美術館の概要説明
(ロ) 展示解説	8	134	学校団体等対象の常設展ギャラリー・トーク、特別展展示解説
(ハ) 美術館探検		-	概ね10歳未満の来館者を対象に、美術館施設を活用した丁寧に見る活動
(ニ) 美術探検		-	概ね10歳以上の来館者を対象に、常設展を活用した対話型の鑑賞活動
(ホ) ワークショップ		-	学校団体等を対象に、創作室等での表現活動や要望に応じた活動
(ヘ) 建物見学	3	88	美術館の機能や役割を中心とした建物の見学
(ト) 自主活動	36	1,087	学校団体等による自主的な鑑賞や表現活動
(2) 特別活動	107	1,255	
イ 公開講座	25	468	
(イ) 実技ワークショップ	18	150	
5/15, 16	2	17	「絵の色 クレー」 当館学芸員
5/30, 6/27	2	12	「はじめての彫刻 足されるかたち/削られるかたち」 当館職員
6/20	1	8	※地震の影響による臨時休館のため日程変更 「はじめてのコラージュ」 当館職員
7/18	1	10	「見えないエネルギーと立体造形」 当館職員
8/7, 8	2	29	高校生ワークショップ 「地面とみどりのとびら(デッサン)」 杉戸洋(画家・東京藝術大学准教授)
10/16, 17	2	17	「世界と画面をつなぐ身体-ドローイング」 当館職員
11/14	1	7	高校生ワークショップ「絵を描く-油絵具にふれる」 当館学芸員
11/21	1	2	高校生ワークショップ「かたちをつくる-型どりと素材」 当館職員
11/28	1	-	高校生ワークショップ 「作品を見る-近代美術とわたしの美術」 当館学芸員及び職員

事業名	日数	利用者数	実施概要
12/18, 19	2	16	「絵具を作る」 当館教育普及部学芸員
2/13, 19, 20	3	32	「記録が表現にかわること」 小森はるか+瀬尾夏美（アートユニット） ※地震の影響による臨時休館のため、第4回目を令和4年度に日程変更
(H) どうようびキッズ・プログラム	7	318	
4/3	-	-	北庭であそぶ日① ※地震の影響による臨時休館のため5/1に延期したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため5/29に再延期
5/29	1	26	北庭であそぶ日① 当館学芸員及び職員
6/5	1	23	北庭であそぶ日② 当館学芸員及び職員
7/3	1	26	土とあそぶ日 当館学芸員及び職員
8/1	1	25	水とあそぶ日① 当館学芸員及び職員
9/4	-	-	水とあそぶ日② ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10/2	1	159	特別企画 色とあそぶ 当館学芸員及び職員
11/6	1	27	木とあそぶ日 当館学芸員及び職員
12/4	1	32	紙とあそぶ日 当館学芸員及び職員
2/5	-	-	光とあそぶ日① 当館学芸員及び職員 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3/5に延期。更に3/26に再延期したが、地震の影響による臨時休館のため中止。
口 美術講座			
(I) まちなか美術講座	3	41	(東北工業大学一番町ロビー2F)
8/21	-	-	第1回「シベリア・シリーズの画家 香月泰男の造形」 当館学芸員 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10/9	1	18	第2回「風景を描くということーランス美術館コレクションの作品から」 当館学芸員
10/16	1	11	第3回「皇室と東北のつながり ー宮内庁三の丸尚蔵館の名品からー」 当館学芸員
2/26	1	12	第4回「宮城県美術館収蔵の『絵本原画』」 当館学芸員
(II) みやぎ県民大学	4	101	「目の前の物事をみつめる」
10/3	1	22	第1回「大正期のリアリズム 岸田劉生を中心に」 当館学芸員
10/24	1	24	第2回「近代日本画のリアリズム 速水御舟まで」 当館学芸員
11/7	1	28	第3回「昭和期のリアリズム 松本竣介と長谷川瀧二郎の場合」 当館学芸員
12/5	1	27	第4回「近代日本彫刻のリアリズム 高村光雲から佐藤忠良まで」 当館学芸員

事業名	日数	利用者数	実施概要
(ハ) 美術館講座	3	120	「作家と絵本 『こどものとも』の周辺を探る」
2/20	1	40	第1回「『子供之友』（婦人之友社）の画家たち」 松本育子（刈谷市美術館館長代理） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン中継で開催
2/27	1	30	第2回「絵本と前衛—美術のバイオニアたちの試み」 山田志麻子（うらわ美術館学芸員） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン中継の準備をしたが、通信の不具合により、当館学芸員による解説に変更。
3/6	1	50	第3回「言葉と絵の狭間」 長沢明（美術家、東北芸術工科大学教授）
ハ 学校との連携事業			
(イ) アウトリーチ		-	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
(ロ) 中学生招待事業		-	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
(ハ) 東北大学病院 院内学級招待事業		-	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
(ニ) 美術館を活用した 鑑賞教育研修会		-	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
ニ ハイビジョンギャラリー	72	525	内容:「印象派展覧会」等 上映日:毎週土曜日、日曜日、祝日 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月から5月上旬、9月の上映を中止 ※地震の影響による臨時休館のため、3月中旬以降の上映を中止
ホ 公演会		-	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
(3) 特別展	15	603	
イ 関連事業	3	213	
4/24		-	講演会「足立美術館の魅力—日本庭園と日本画コレクション」 安部則男（足立美術館学芸部長） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
7/3	1	53	講演会「香月泰男とシベリア・シリーズ」 萬屋健司（山口県立美術館学芸員）
10/2	1	105	講演会「戸外制作の意味—ヴァランシエンヌから、カラー、印象派へ」 古谷可由（ひろしま美術館学芸部長）
10/10	1	55	講演会「皇室と東北ゆかりの美—宮内庁三の丸尚蔵館の所蔵品から—」 五味聖（宮内庁三の丸尚蔵館主任研究官）
ロ 展示解説	12	390	
5/9		-	「足立美術館展 横山大観、竹内栖鳳、華やかなる名品たち」 展示解説 当館学芸員

事業名	日数	利用者数	実施概要
			※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
5/23	1	86	「足立美術館展 横山大観、竹内栖鳳、華やかなる名品たち」 展示解説 当館学芸員
6/6	1	59	「足立美術館展 横山大観、竹内栖鳳、華やかなる名品たち」 展示解説 当館学芸員
7/18	1	19	「生誕110年 香月泰男展」展示解説 当館学芸員
8/9	1	23	「生誕110年 香月泰男展」展示解説 当館学芸員
8/29	1	-	「生誕110年 香月泰男展」展示解説 当館学芸員 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
9/19	-	-	「宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 皇室の名品展 皇室の美—東北ゆか りの品々」展示解説 当館学芸員 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10/1	1	14	「宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 皇室の名品展 皇室の美—東北ゆか りの品々」展示解説 当館学芸員
10/12	1	17	「宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 皇室の名品展 皇室の美—東北ゆか りの品々」展示解説 当館学芸員
10/17	1	52	「ランス美術館コレクション展」展示解説 当館学芸員
10/30	1	25	「宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 皇室の名品展 皇室の美—東北ゆか りの品々」展示解説 当館学芸員
10/31	1	56	「ランス美術館コレクション展」展示解説 当館学芸員
2/23	1	24	「宮城県美術館所蔵 絵本原画の世界202」展 展示解説 当館学芸員
3/8	1	9	キャンパスメンバーズ対象 「宮城県美術館所蔵 絵本原画の世界2022 展」展示解説 当館学芸員
3/15	1	6	キャンパスメンバーズ対象 「宮城県美術館所蔵 絵本原画の世界2022 展」展示解説 当館学芸員
3/21	-	-	「宮城県美術館所蔵 絵本原画の世界202」展 展示解説 当館学芸員 ※地震の影響による臨時休館のため中止
(4) コレクション展示	26	212	
イ ギャラリートーク	15	144	
4/10	-	-	「ネオ・ダダ」、その後 当館学芸員 ※地震の影響による臨時休館のため中止
5/8	-	-	特集：新ヨーロッパ版画集 当館学芸員 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
5/22	1	5	現代の木彫 当館学芸員
6/12	1	12	菅野聖子 当館学芸員
6/26	1	7	特集：新ヨーロッパ版画集 当館学芸員
7/10	1	14	特集：松本竣介 当館学芸員

事業名	日数	利用者数	実施概要
	7/24	1	16 大泉茂基の版画 当館学芸員
	8/14	1	10 日本の近現代美術 当館学芸員
	8/28	-	特集：松本峻介 当館学芸員 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	9/11	-	学芸員のおすすめ 当館学芸員 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	9/25	-	所蔵名品選 当館学芸員 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	10/9	1	8 学芸員のおすすめ 当館学芸員
	10/23	1	10 所蔵名品選 当館学芸員
	11/13	1	6 佐藤忠良 当館学芸員
	11/25	0	ウィークデー コレクション展示ギャラリー・トーク 「野外の彫刻, 室内の彫刻」 当館学芸員
	11/27	1	5 日本の近現代美術 当館学芸員
	12/2	1	6 ウィークデー コレクション展示ギャラリー・トーク 「記念館コレクション散歩：佐藤忠良の彫刻&洲之内コレクション」 当館学芸員
	12/9	1	0 ウィークデー コレクション展示ギャラリー・トーク 「洲之内コレクション」 当館学芸員
	12/16	1	4 ウィークデー コレクション展示ギャラリー・トーク 「彫刻の見方」 当館学芸員
	12/25	1	8 洲之内コレクション 当館学芸員
	2/12	1	11 特集：芸術誌の時代 当館学芸員
	2/26	1	7 遠藤速雄と東北の日本画 当館学芸員
	3/12	1	16 クレーとカンディンスキーから 当館学芸員
	3/26	1	- 特集：芸術誌の時代 当館学芸員 ※地震の影響による臨時休館のため中止
□ 絵本原画の ギャラリー・トーク	7	58	
	4/8	-	中谷千代子「ジオジオのかんむり」「らいおんはしった」 当館学芸員 ※地震の影響による臨時休館のため中止
	5/13	1	6 「雨の日のおはなし」(なかのひろたか「ぞうくんのあめふり さんぽ」, 林明子「はっぱのおうち」) 当館学芸員
	6/3	1	4 「雨の日のおはなし」(なかのひろたか「ぞうくんのあめふり さんぽ」, 林明子「はっぱのおうち」) 当館学芸員
	7/8	1	10 「佐藤忠良の絵本原画」(「いちごつみ」「ババヤガーのしろ いとり」) 当館学芸員
	8/12	1	7 「佐藤忠良の絵本原画」(「いちごつみ」「ババヤガーのしろ いとり」) 当館学芸員

事業名	日数	利用者数	実施概要
10/14	1	13	山脇百合子「ぐりとぐらとくるりくら」 当館学芸員
11/4	1	15	山脇百合子「ぐりとぐらとくるりくら」 当館学芸員
11/18	1	3	ウィークデー コレクション展示ギャラリー・トーク 「絵本原画：山脇百合子「ぐりとぐらとくるりくら」」 当館学芸員
(5) 美術館図書 <small>の公開</small> (通年)	245	1,220	
3 県民ギャラリー (貸館・通年)	119	13,454	第22回アトリエ自遊楽校作品展等 28団体 延日数135日
4 広報活動			「宮城県美術館ニュース」3か月毎発行(1回6,000部) 事業広報 (イ) 展覧会開催に伴うポスター掲示(展覧会毎に約2,000枚) 公共施設、宿泊施設等へ配布 (ロ) 展覧会、教育普及活動のチラシ配布 (展覧会毎に約20,000枚) (ハ) マスメディアの活用(テレビ、新聞、情報誌等) (ニ) ホームページの運営 (ホ) Twitterの運用(フォロワー 約9,000人)

(2) 令和3年度月別利用者数一覧

令和4年3月31日現在

(単位:人)

事業名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
展示事業	本館常設展	1,518	8,571	4,512	2,734	3,864	14,841	9,131	2,815	-	3,352	2,493	59,694	
	(記念館)	(399)	(2,251)	(1,365)	(886)	(1,328)	(3,611)	(2,744)	(1,270)	-	(1,098)	(819)	(17,248)	
	常設展計	1,518	8,571	4,512	2,734	3,864	14,841	9,131	2,815	-	3,352	2,493	59,694	
教育普及活動	特別展	2,197	16,841	6,525	2,158	2,551	23,464	10,637	-	-	5,656	4,133	82,858	
	計	3,715	25,412	11,037	4,892	6,415	38,305	19,768	2,815	-	9,008	6,626	142,552	
	創作活動等	123	713	703	523	589	1,008	822	552	19	366	290	6,151	
教育普及活動	美術講座	-	-	-	-	-	75	28	27	-	82	50	262	
	講演会・展覧会解説	-	97	82	112	40	355	29	27	-	42	31	815	
	公演会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	美術図書の開	48	110	82	94	68	201	196	109	-	126	81	1,220	
	ハイビジョン	-	33	32	63	37	96	111	67	-	56	30	525	
	計	171	953	899	792	734	1,735	1,186	19	782	19	672	482	8,973
	合計	3,886	26,365	11,936	5,684	7,149	15,107	40,040	20,954	3,597	19	9,680	7,108	151,525
県民ギャラリー(貸館)	575	984	499	1,121	1,290	1,457	1,118	1,671	2,229	-	1,950	560	13,454	
総計	4,461	27,349	12,435	6,805	8,439	16,564	41,158	22,625	5,826	19	11,630	7,668	164,979	

※ 常設展は特別展観覧券を含む、記念館の()は本館の内数である。

(3) 年度別利用者数一覧

令和4年3月31日現在 (単位:人)

事業名 / 年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
展示事業	本館常設展	15,426	82,931	59,014	55,014	58,070	52,650	49,407	57,371	50,252	108,916	86,670	97,925	104,353	81,543	
	記念館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	常設展計	15,426	82,931	59,014	55,014	58,070	52,650	49,407	57,371	50,252	108,916	86,670	97,925	104,353	81,543	
	特別展	76,462	60,357	45,875	70,301	64,637	63,700	61,147	72,482	62,456	85,622	74,423	88,022	110,238	55,883	
	財団共催	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,221	5,280	1,719	4,446	
	計	91,888	143,288	104,889	125,315	122,707	116,350	110,554	129,853	112,708	194,538	175,905	162,314	191,227	216,310	141,872
	製作活動等	3,940	53,670	48,739	49,024	39,232	25,494	22,398	28,343	23,475	31,316	21,915	23,373	26,536	28,804	34,927
	美術講座	22	283	2,050	468	317	323	271	377	188	89	370	166	136	188	331
	講演会・展覧会解説	1,150	570	510	1,150	1,837	1,063	500	745	513	668	482	200	600	390	70
	財団共催講演会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200	-	-
教育普及事業	ビデオギャラリー	790	1,172	681	529	482	370	329	230	172	196	290	189	387	214	
	映像・映画	1,100	1,200	531	3,820	1,993	1,751	1,420	-	-	-	-	1,050	-	352	
	公演会	1,950	1,000	680	2,948	1,765	1,170	1,630	2,260	2,110	1,270	1,567	1,540	2,100	2,131	
	美術館等の公開	4,600	8,525	7,918	7,187	6,776	7,066	6,758	5,586	3,847	6,531	6,275	7,767	7,381	7,761	
	ワークショップ「展」	3,617	6,239	7,461	2,173	3,806	2,714	2,242	1,397	1,500	2,016	1,117	1,355	1,761	1,356	
	ハイビジョン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,017	5,037	6,322	5,565
	計	17,169	72,659	68,570	67,299	56,208	39,951	35,548	38,938	31,805	42,096	36,685	38,005	44,410	47,333	52,707
	合計	109,057	215,947	173,459	192,614	178,915	156,301	146,102	168,791	144,513	236,624	212,590	200,319	235,637	263,643	194,579
	県民G(貸館)	9,193	47,484	42,389	54,401	48,732	61,525	66,199	60,825	48,078	63,297	71,052	65,616	72,537	64,720	67,573
	総計	118,250	263,431	215,848	247,015	227,647	217,826	212,301	229,616	192,591	299,921	283,642	265,935	308,174	328,363	262,152

※ 常設展は特別展観覧券による観覧者を含み、記念館の上段は観覧者の実人数、また下段()は本館の内数である。
 ※ 本館常設展には移動美術館利用者数を含む。

事業名 / 年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
本館常設展	80,994	73,938	74,776	118,111	58,192	65,563	74,187	67,127	68,916	71,282	31,844	66,754	33,252	56,597	49,071
記念館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(55,239)	(50,616)	(53,932)	(80,686)	(39,027)	(40,881)	(44,644)	(43,050)	(39,552)	(40,017)	(17,636)	(27,187)	(13,491)	(32,987)	(25,437)
常設展計	80,994	73,938	74,776	118,111	58,192	65,563	74,187	67,127	68,916	71,282	31,844	66,754	33,252	56,597	49,071
特別展	67,564	66,685	103,638	157,092	39,609	68,700	124,842	103,825	104,908	99,381	51,064	76,977	53,505	142,840	53,369
財団共催	-	-	9,978	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	148,558	140,623	188,392	275,203	97,801	134,263	199,029	170,952	173,824	170,663	82,908	143,731	86,757	199,437	102,440
創作活動等	35,482	29,839	30,672	34,678	30,946	33,689	32,423	36,359	22,581	20,279	18,359	16,790	9,294	40,728	14,985
美術講座	341	147	174	179	185	182	221	186	227	334	361	284	195	313	81
講演会・展覧会解説	234	672	1,443	697	1,829	1,399	2,348	1,513	1,972	2,382	3,761	7,431	3,415	2,229	1,337
財団共催講演会	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ビデオギャラリー	531	203	134	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
映像・映画	594	255	500	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公演会	1,539	1,457	935	592	1,061	543	573	1,040	1,376	1,022	391	529	430	280	761
美術図書等の公開	7,385	7,301	7,216	7,897	5,680	4,807	4,663	4,027	3,768	3,869	2,850	2,176	1,503	2,710	2,628
ワークショップ「展」	1,008	1,157	2,414	2,937	374	1,012	257	3,144	11,701	4,708	1,240	707	-	-	-
ハイビジョン	4,358	4,070	3,760	3,938	3,517	3,405	4,344	4,398	3,650	3,449	2,204	1,772	1,059	2,203	2,285
計	51,472	45,101	47,268	50,918	43,592	45,037	44,829	51,167	45,275	36,043	29,166	29,669	15,896	48,463	22,077
合計	200,030	185,724	235,660	326,121	141,393	179,300	243,858	222,119	219,099	206,706	112,074	173,400	102,653	247,900	124,517
県民G(貸館)	64,149	59,180	60,935	84,561	54,305	47,183	41,913	31,586	37,814	37,949	32,797	31,756	27,289	55,239	34,423
総計	264,179	244,904	296,595	410,682	195,698	226,483	285,771	253,705	256,913	244,655	144,871	205,156	129,942	303,139	158,940

※空襲工事のため、平成19年11月26日～平成20年10月6日まで休館。(上記開館期間 平成19年度 208日 平成20年度 134日)

事業名 / 年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	総計	
展示事業	本館常設展	53,473	83,758	79,320	78,631	53,598	69,422	43,536	35,585	46,025	53,268	59,694	2,701,996
	記念館	3,124	-	-	-	1,294	-	-	-	-	-	-	4,418
		(31,607)	(40,434)	(39,478)	(32,184)	(23,190)	(23,685)	(10,796)	(16,524)	(19,437)	(18,079)	(17,248)	(1,314,318)
	常設展計	56,597	83,758	79,320	78,631	54,892	69,422	43,536	35,585	46,025	53,268	59,694	2,706,414
	特別展	189,848	97,263	222,229	179,430	193,858	182,145	68,482	102,252	62,694	129,609	82,858	3,896,637
	財団共催	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22,644
	計	246,445	181,021	301,549	258,061	248,750	251,567	112,018	137,837	108,719	182,877	142,552	6,625,695
	創作活動等	14,449	14,524	11,475	11,466	15,385	17,279	16,447	17,240	13,961	4,978	6,151	1,012,145
	美術講座	-	622	915	593	489	447	551	504	442	141	262	13,935
	講演会・展覧会解説	1,268	2,440	1,626	1,411	1,339	1,912	2,007	1,351	1,546	931	815	59,756
教育普及事業	財団共催講演会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	958	1,178
	ビデオギャラリー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	285	7,331
	映像・映画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108	17,024
	公演会	1,700	1,084	300	171	120	300	110	200	250	-	-	43,495
	美術図書等の公開	2,155	2,609	2,429	1,933	1,757	1,835	1,629	1,176	1,454	829	-	187,165
	ワークショップ「展」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71,323
	ハイビジョン	1,129	1,380	1,158	1,079	1,084	1,057	649	819	790	670	1,220	81,388
	計	20,701	22,659	17,903	16,653	20,174	22,830	21,393	21,290	18,443	7,549	-	1,484,941
	合計	267,146	203,680	319,452	274,714	189,085	330,147	133,411	159,127	127,162	190,426	525	7,944,520
	県民G（貨幣）	33,667	33,987	29,740	32,146	35,631	38,950	38,106	27,481	27,481	30,072	13,454	1,885,415
総計	300,813	237,667	349,192	306,860	224,736	369,097	171,517	186,608	154,643	220,498	13,979	9,829,955	

令和3年度美術品収集状況調

令和4年3月31日現在
宮城県美術館 (単位:円)

区分	管理費			買戻			備品購入			寄贈			小計			基金			合計		
	作品数	備品数	金額	作品数	備品数	金額	作品数	備品数	金額	作品数	備品数	金額	作品数	備品数	金額	作品数	備品数	金額	作品数	備品数	金額
絵画	7	7	36,650,000	257	257	805,200,333	2	2	8,000,000	182	174	367,630,000	448	438	1,213,480,333	42	42	358,297,500	490	480	1,571,777,833
(海外) PF				7	7	307,984,000	1	1	51,500,000	6	6	138,200,000	14	14	497,684,000	1	1	115,500,000	15	15	613,184,000
日本画	3	3	2,400,000	47	47	223,248,000				181	184	470,080,000	231	234	695,728,000	41	41	283,297,000	272	275	979,025,000
素描				85	76	31,744,400	7	7	2,523,500	1,855	724	396,410,000	1,947	807	430,877,900	78	73	44,726,500	2,025	880	475,404,400
(海外) OF				31	30	292,052,100	3	3	271,405,000	35	35	469,400,000	69	68	1,032,957,100	2	2	275,990,000	71	70	1,308,847,100
版画				138	117	50,642,167				299	214	50,285,000	437	331	100,927,167	62	103	30,843,650	499	393	131,770,817
(海外) GF				62	73	100,460,000	1	1	37,080,000	46	52	47,585,000	109	126	185,125,000	24	26	102,269,300	133	152	287,394,300
彫刻	8	8	15,798,000	26	26	116,378,700	1	1	26,986,000	755	752	4,094,170,000	790	787	4,253,352,700	17	17	135,877,500	807	804	4,389,210,200
(海外) SF				4	4	239,570,000				7	7	154,580,000	11	11	394,150,000	3	3	162,459,830	14	14	556,609,830
工芸	5	5	950,000	18	27	25,450,000				22	22	15,200,000	45	54	41,600,000	15	15	7,775,000	60	69	49,375,000
(海外) AF															1	1	3,811,000	1	1	3,811,000	
写真	5	5	250,000	128	128	11,084,000				108	110	14,960,000	241	243	26,284,000	132	154	14,180,000	373	443	40,474,000
(海外) HF									2	2	4,300,000	2	2	4,300,000				2	2	4,300,000	
絵本原画									548	629	800,000,000	548	629	800,000,000				548	629	800,000,000	
その他																					
計	28	28	56,048,000	803	1,539	2,203,813,700	15	15	397,494,500	4,046	4,929	7,018,800,000	4,992	6,411	9,676,156,200	418	917	1,535,027,280	5,310	7,328	11,211,183,480
国内	28	28	56,048,000	599	1,267	1,269,747,600	10	10	37,509,500	3,950	4,646	6,204,735,000	4,687	5,951	7,662,040,100	387	450	874,997,150	5,074	6,401	8,437,037,260
海外				104	272	940,066,100	5	5	359,985,000	96	183	814,065,000	205	460	2,114,116,100	31	467	660,030,130	236	927	2,774,146,220

・作品数は、収蔵品番号の数である。
 ・作品点数は、収蔵品番号の桁数までカウントした数である。
 ・備品点数は、財務規則上の備品登録数である。(ただし、現金買いで、買戻時に備品登録される予定の点数を含む。)

令和4年度 宮城県美術館 当初予算の概要

事業名	R4 当初予算 (イ)	R3 当初予算 (ロ)	比較 (イーロ)	説明
	千円	千円	千円	
1 人件費 (A)	146,404	149,186	△ 2,782	
2 美術館費 (B)	429,549	383,492	46,057	
(1) 管理運営事業	201,157	205,100	△ 3,943	管理運営に要する経費
(2) 企画展示事業	197,754	124,832	72,922	企画展示業務に要する経費
(3) 常設展示事業	4,777	5,030	△ 253	常設展示業務に要する経費
(4) 教育普及活動事業	4,570	4,523	47	①創作活動に要する経費 ②公開講座・ワークショップ等に要する経費
(5) 広報・研究事業	1,824	1,949	△ 125	広報・研究に要する経費
(6) 美術品等収集保存 整理費	12,592	12,618	△ 26	美術資料収集保存整理に要する経費
(7) 施設整備事業 (老朽化)	6,875	29,440	△ 22,565	施設及び設備の老朽化対策に要する経費 (前年度まで管理運営事業に計上していたもの)
合計 (A+B)	575,953	532,678	43,275	

令和4年度における主な教育普及事業の実施状況

1 特別活動

(1) 公開講座

イ 実技ワークショップ

- 記録が表現に変わること : 7月10日 ※令和3年度から延期されたもの
 まざる色, となりあう色 : 7月17日, 18日
 発想を生み出す実験(行為から) : 9月8日, 11日
 発想を生み出す実験(事物から) : 9月22日, 25日
 展示を考える/場所を見つける : 10月2日
 中学生・高校生ワークショップ
 作品を見る/粘土にふれる : 8月7日
 作品を見る/版にふれる : 8月11日

ロ どうようびキッズ

- 特別企画 かたちとあそぶ～まちをひろげる～ : 7月2日
 土とあそぶ日 : 8月6日
 水とあそぶ日① : 9月3日
 水とあそぶ日② : 10月1日
 木とあそぶ日 : 11月5日

(2) 美術講座

イ まちなか美術講座

- 佐藤忠良 三つの傑作の再読 : 5月21日
 ポンペイ展からタイムトラベル : 8月20日

ロ みやぎ県民大学「オリジナリティを考える」

- 美術とオリジナリティ ベンヤミン・レディメイド・再制作 : 9月4日
 近代彫刻のオリジナリティ 原型という存在 : 9月25日
 版画と出版物 オリジナルの共有と拡散 : 10月16日
 保存担当の学芸員からみた修復とオリジナリティ : 11月6日

- (3) 公演会「晝鐘 音と墨のかたち」 : 9月11日

2 特別展

(1) 関連事業(講演会)

- 講演会「ポンペイの美術と住人たち」 : 7月16日

(2) 展示解説

- 特別展「ポンペイ」 : 7月30日, 9月17日
 ドレスデン国立古典絵画館所蔵 フェルメールと17世紀オランダ絵画展
 10月15日, 10月29日, 11月12日

3 コレクション展示

(1) ギャラリートーク

- 第Ⅱ期 : 7月10日, 7月24日, 8月14日, 8月28日
 第Ⅲ期 : 10月9日, 10月23日

(2) 絵本原画のギャラリートーク

- 第Ⅱ期 : 8月11日, 9月8日
 第Ⅲ期 : 10月13日

◎美術館協議会条例〔昭和56年宮城県条例第21号〕

(設置)

第1条 博物館法(昭和26年法律第285号)第20条第1項の規定に基づき、宮城県美術館に宮城県美術館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(組織)

第2条 協議会は、委員15人以内で組織する。

(任命の基準)

第3条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命するものとする。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理し、会長が欠けたときはその職務を行う。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

第7条 協議会に、美術品収集専門部会(以下「部会」という。)を置き、美術品の収集に関する事項を調査審議する。

2 協議会に、前項の規定により部会の所掌に属させられた事項(以下「所掌事項」という。)の調査審議に資するため、部会委員を置く。

3 部会委員は、8人以内とし、所掌事項に関し優れた識見を有する者のうちから、教育委員会が任命する。

4 部会に、部会長及び副部会長を置き、部会委員の互選によって定める。

5 第4条の規定は部会委員について、前2条(第5条第1項を除く。)の規定は部会について準用する。

6 協議会は、その定めるところにより、部会の議決をもつて協議会の議決とすることができる。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附則(抄)

(施行期日)

1 この条例は、昭和56年12月1日から施行する。

附則(平成17年3月25日条例第11号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成17年4月1日から施行する。

附則(平成24年3月23日条例第5号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。